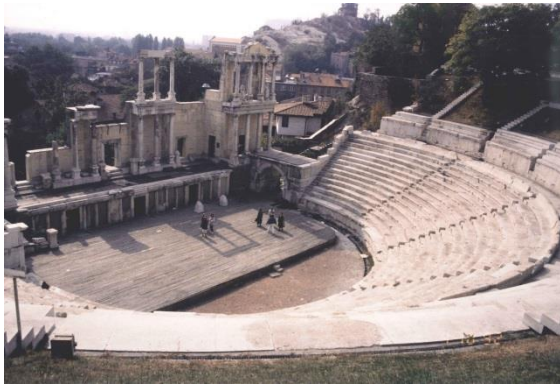


## プロヴディフ市(ブルガリア共和国)

○ 位置 首都ソフィア市から南東へ約 155 キロメートル(高速道路を利用して約 2 時間)、ブルガリア南西部を流れるマリツァ川沿いに広がる。バルカン山脈とロドピ山脈に挟まれたトラキア平野に6つの丘があり、これを中心に市街地を形成している。

○ 人口 約 34 万人

○ 面積 約 101 平方キロメートル



古代劇場

〔プロヴディフ市の概要〕

プロヴディフ県の県都であり、国内第 2 の都市。ローマ時代から交通の要所で、[イスタンブール](#)からここを経てヨーロッパ中央部につながる幹線道路が通じていた。そのため行政、商工業の中心地として繁栄したが、フン人や十字軍などさまざまな民族の攻撃を受けて町は何度か壊滅した。市街はマリツァ川の岸辺と6つの丘陵上に広がり、ローマ時代の壁、中世の要塞(ようさい)跡など史跡に富み、観光地ともなっている。約 6,000 年の歴史があり、世界でも最古の都市のひとつで「バルカン半島で最も古く、最も美しい都市」といわれ、旧市街地を中心に壁画や彫刻で飾られた美しい街並みや石畳が残っており、街全体が博物館とも評されている。

古くから商工業が発展した都市で、世界 40 か国以上が参加する国際見本市が年 2 回開催されるなど国際商業都市としての性格も持っている。



トラキア地方の文化的拠点でもあり、市内には総合大学や医科大学、民俗博物館、[考古学](#)博物館などの教育・文化施設も多い。

〔交流のあゆみ〕

1969 年(昭和 44 年)2 月、駐ブルガリア大使から都市縁組の打診を受けて、同年 11 月、岡山市長が欧米を歴訪した際、プロヴディフ市にも立ち寄り友好を深めた。その後、1970 年(昭和 45 年)9 月、プロヴディフ市民会議執行委員会議長、同副議長の来訪などを経て、1971 年(昭和 46 年)、プロヴディフ市議会において都市縁組を決定した旨の回答があり、これを受けて岡山市議会全員協議会で了承され、1972 年(昭和 47 年)5 月、姉妹都市縁組が成立した。

「岡山プロヴディフ交流協会」などを中心に、節目の年における訪問団の派遣や、苗木、桃太郎像の寄贈、児童による絵画展の開催、スポーツ・文化などの交流が行われてきた。

近年では、2008 年(平成 20 年)5 月に「ブルガリアフェア in 岡山」を開催した際に、プロヴディフ市長、県知事が来岡。さらに、9 月には、岡山市長がプロヴディフ市を訪問。経済・学術・文化交流で交流の推進を図ることが確認され、2009 年(平成 21 年)8 月に岡山少年少女合唱団がプロヴディフ市で現地合唱団とジョイント・コンサートを

行った。

2012 年(平成 24 年)10 月には、岡山市民訪問団が、プロヴディフ市でブルガリアの民族舞踊等を体験し、姉妹都市締結 40 周年をともに祝った。



ブルガリアフェア in おかやま(2009 年)



岡山市民親善訪問団(2012 年)

《URL》

プロヴディフ市 <http://www.plovdiv.bg/>